

# じゃっとじゃっと

苓北支援学校 人権教育ニュース

令和6年12月発行(年1回)  
人権教育主任:富永

令和6年度の本学校の人権教育目標は「本校の目指す児童生徒像「つよく・あかるく・なかよく」を基本に、自他共に大切に思う心や、個々に応じたコミュニケーション能力を発揮し、人と共によりよく生きるために必要な力を育てる」です。本年度の人権教育の取組を紹介します。



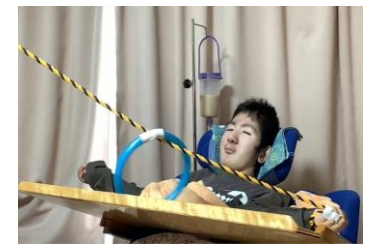
## 第1回なかよし集会 「なかよしルーレット」で仲良くなろう

5月7日(火)に、児童生徒や職員が関わり合うことを目指し、「なかよしルーレット」を使ったゲームをしました。児童生徒は小学部、中学部、高等部の縦割りの3グループに分かれ、一人ずつ順番にルーレットを回し、「笑顔であいさつ」「みんなとタッチ」等のお題をクリアしていきました。活動中は、笑顔も生まれ、楽しい雰囲気の中で関わりを深めることができました。この活動を通して、もっと友達と仲良くなるには、自分のことを伝えたり、友達とふれ合ったりすることが大切だということを確認することができました。



## 第2回なかよし集会 協力して「ロープ通しゲーム」をしよう

11月5日(火)に、児童生徒が協力することを目指し、「ロープ通しゲーム」に取り組みました。グループ毎に横一列に並んでロープを持ち、ロープの端にある輪を反対側の端まで移動させました。輪が来たらロープを上げたり下げたりして隣の友達と協力しながら頑張っていました。自宅や園内で学習している訪問教育の友達は、ロープ通しゲームに取り組む姿を動画にて披露しました。活動に取り組む中で、協力することの大切さや友達と一緒に活動する楽しさを感じることができました。



## 各学部の人権学習や取組を紹介します

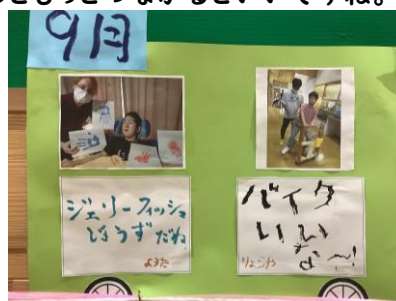
### 【小学部の取組】特別活動なかよしタイム 「人権の木『ダイス木』」

小学部では、自分のことも友達のこと大切であると感じることができるよう、人権の木『ダイス木』を使って人権学習に取り組んでいます。1学期は自分の好きな本や音楽を伝えたり、友達の好きな本や音楽を知ったりする学習、2学期は、お互いの素敵などころを「いいね!」と伝える学習に取り組みました。通学生だけでなく、訪問生にも動画で「いいね!」を伝えました。3学期は、友達への「ありがとう」を伝える学習を計画しています。



### 【中学部の取組】特別活動 「友達と『つながれーる』」

昨年度に続き、キャリアパスポートで自分自身を振り返るとともに友達の頑張り、いいところを認め合うために、「つながれーる」を毎月作成しました。こころこころが、もっともつながるといいですね。



### 【高等部の取組】LHR 「友達と仲良く・協力しよう」

高等部は、校内人権週間のLHRの時間に学部全体で人権学習を行いました。1学期は、「自分のことを伝え、友達のことを知る」ことをテーマに自己紹介ルーレットをしました。2学期は、「協力する」ことをテーマにリング渡しゲームを行いました。どちらの活動も生徒は楽しみながら、自分や友達のことを普段よりも少し意識して活動することができました。

